

米国の磁気圏衛星 MMS 搭載低エネルギーイオン観測装置 FPI-DIS の開発 Development of FPI-DIS on Magnetospheric Multi Scale

○ 斎藤義文 横田勝一郎 向井利典 浅村和史 藤本正樹 篠原育 高島健 中村正人 (ISAS/JAXA)
星野真弘 (東大理) 三宅 亘 (東海大) 町田 忍 (京大理) 長井嗣信 寺沢敏夫 (東工大理)
関華奈子 (名大 STE 研) 岡光夫 (SSL, UCB)

Y. Saito, S. Yokota, T. Mukai, M. Fujimoto, I. Shinohara, M. Nakamura, K. Asamura, T. Takashima
W. Miyake, M. Hoshino, K. Seki, T. Nagai, S. Machida, T. Terasawa, M. Oka and J. A. Sauvaud

2014年10月打ち上げを予定して進められている米国の編隊飛行磁気圏観測衛星計画MMS(Magnetospheric Multi Scale)に、低エネルギーイオンの観測装置FPI-DISの担当となって計画に加わっている。16台のフライ特品の製作が終わりに近づいているが、現在の状況や今後のスケジュールなどについて報告する。

